学校番号	２１４

令和８年度　理科

教科	理科	科目	(学)理科基礎演習(化学)	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	化学 711 「高等学校　化学基礎」　(第一学習社)						
副教材等	「新課程版　セミナー化学基礎」(第一学習社) 「サイエンスビュー新化学資料」　(実教出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業の中に内容を十分に理解するよう集中力を持って受講するのが大前提です。まず、授業プリントの有効活用で基礎を定着させ、さらに問題集を活用し自己の理解力を向上させましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化に関する基礎的な概念や原理を理解するとともに、演習を通して、化学基礎の内容を正確に扱うために必要な基本的な知識および技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
基礎的な化学概念をもとに、与えられた条件や情報を整理し、化学現象を論理的に考察するとともに、問題演習を通して、考え方や解答過程を適切に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
物質とその変化に主体的に関わり、基礎的な内容であっても理解を深めようとする姿勢を大切にしながら、演習に粘り強く取り組み、学習内容を確実に定着させようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物質とその変化について，基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付けている。また，物質とその変化に関する観察，実験などの基本操作を習得するとともに，それらの過程や結果を的確に記録，整理し，自然の事物・現象を科学的に探究する技能の基礎を身に付けている。	物質とその変化の中に問題を見いだし，探究する過程を通して，事象を科学的に考察し，導き出した考えを的確に表現している。	化学的な事物・現象に対して主体的に関わり，それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度など，科学的に探究しようとする態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	一章 物質の構成	1節 物質の探究 2節 物質の構成粒子	a: 物質の構成について基本的な概念や原理・原則などを理解し，科学的な探究に必要な実験などに関する基本操作や技能を身に付けている。 b: 物質の構成について，科学的に考察･表現し，科学的に探究している。 c: 物質の構成に関する事物･現象について主体的に関わり，章全体を科学的に探究しようとしている。	小テスト ワークシート 考査	小テスト レポート	振り返りシート 提出物等 (ノート・レポート)
二学期	二章 物質と化学結合	1節 イオン結合 2節 共有結合と分子間力 3節 金属結合 4節 化学結合と物質	a: 物質と化学結合について基本的な概念や原理・原則などを理解し，科学的な探究に必要な実験などに関する基本操作や技能を身に付けている。 b: 物質と化学結合について，科学的に考察･表現し，科学的に探究している。 c: 物質と化学結合について主体的に関わり，１・２章全体を科学的に探究しようとしている。	小テスト ワークシート 考査	小テスト レポート	振り返りシート 提出物等 (ノート・レポート)
三学期	三章 物質の変化	1節 物質量と化学反応式 2節 酸と塩基 3節 酸化還元反応	a: 物質の変化について基本的な概念や原理・原則などを理解しているとともに，科学的な探究に必要な実験などに関する基本操作や技能を身に付けている。 b: 物質の変化について見通しをもって実験などを行い，科学的に考察・表現し，科学的に探究している。 c: 物質の変化について主体的に関わり，１・２節全体を科学的に探究しようとしている。	小テスト ワークシート 考査	小テスト レポート	振り返りシート 提出物等 (ノート・レポート)

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度